

# 令和4年第4回定例会会議録（第1号）

令和4年12月1日

## ○出席議員（23名）

1番	榊田貢君	2番	日名子敦子君
3番	美馬恭子君	4番	阿部真一君
5番	手束貴裕君	6番	安部一郎君
7番	小野正明君	8番	森大輔君
9番	三重忠昭君	10番	森山義治君
11番	穴井宏二君	12番	加藤信康君
13番	荒金卓雄君	14番	松川章三君
16番	市原隆生君	17番	黒木愛一郎君
18番	平野文活君	19番	松川峰生君
20番	野口哲男君	21番	堀本博行君
22番	山本一成君	23番	泉武弘君
25番	首藤正君		

## ○欠席議員（なし）

## ○説明のための出席者

市長	長野恭紘君	副市長	阿南寿和君
副市長	松崎智一君	総務部長	末田信也君
企画戦略部長	安部政信君	観光・産業部長	松川幸路君
公営事業部長	上田亨君	市民福祉部長 兼福祉事務所長	田辺裕君
いきいき健幸部長	中島靖彦君	建設部長	松屋益治郎君
市長公室長 兼自治連携課長	山内弘美君	防災局長	白石修三君
消防長	浜崎仁孝君	教育部長	柏木正義君
上下水道局長	岩田弘君	上下水道局参事	山内佳久君
財政課長	矢野義知君		

○議会事務局出席者

局	長	花 田 伸 一	議事総務課長	中 村 賢一郎
補佐兼総務係長		岩 男 涼 子	係 長	甲 斐 俊 平
主 査		河 野 あ や	主 査	松 尾 麻 里
主 査		佐 藤 雅 俊	事 務 員	尾 割 春 晃

○議事日程表（第1号）

令和4年12月1日（木曜日）午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議第86号 令和4年度別府市一般会計補正予算（第9号）  
議第87号 令和4年度別府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）  
議第88号 令和4年度別府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）  
議第89号 令和4年度別府市地方卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）  
議第90号 令和4年度別府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）  
議第91号 別府市役所事務分掌条例の一部改正について  
議第92号 別府市職員の定年等に関する条例等の一部改正等について  
議第93号 特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について  
議第94号 別府市職員の給与に関する条例等の一部改正について  
議第95号 別府市立学校職員の給与等に関する条例等の一部改正について  
議第96号 別府市勤労者研修センターの設置及び管理に関する条例の廃止について  
議第97号 別府市有温泉施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正について  
議第98号 別府市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について  
議第99号 動産の取得について  
議第100号 議決事項の変更について  
議第101号 指定管理者の指定について  
議第102号 住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について  
議第103号 公有水面埋立てに関する意見について  
議第104号 市長専決処分について  
議第105号 市長専決処分について  
以上20件の上程、提案理由説明
- 第 4 上程中の議第99号に対する質疑、討論、表決

○本日の会議に付した事件

日程第1～日程第4（議事日程に同じ）

午前10時00分 開会

○議長（市原隆生君） 令和4年第4回別府市議会定例会は成立いたしました。

地方自治法第121条の規定により、説明のため市長ほか関係者の出席を求めましたので、御了承願います。

これより会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付しております議事日程第1号により行います。

日程第1により、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により議長において指名いたします。

会議録署名議員に、2番・日名子敦子君、9番・三重忠昭君、14番・松川章三君、以上3名の方々をお願いいたします。

次に、日程第2により、会期の決定を議題といたします。

今期定例会の会期は、本日から12月16日までの16日間といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（市原隆生君） 御異議なしと認めます。よって、今期定例会の会期は、本日から12月16日までの16日間と決定いたしました。

次に、日程第3により、議第86号令和4年度別府市一般会計補正予算（第9号）から、議第105号市長専決処分についてまで、以上20件を一括上程議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

（市長・長野恭紘君登壇）

○市長（長野恭紘君） 令和4年第4回市議会定例会の開会に当たり、市政諸般の御報告をいたしますとともに、ただいま上程されました諸議案について御説明いたします。

新型コロナウイルス感染症は、全国的に新規感染者数の増加のペースが速まっている状況ですが、観光庁の観光需要喚起策である全国旅行支援や外国人の新規入国制限の見直しなどが実施され、人の往来がかつての状況に戻りつつあります。

別府市PCR検査センターでは、全国旅行支援の実施に当たり、市民の皆様も観光客の方も安心して旅行ができるように、市独自事業として全国旅行支援の利用に限定して検査結果通知書を発行することといたしました。全国旅行支援により別府観光を底上げするとともに、全国の観光地でにぎわいが回復することを期待しております。

今年の秋は、竹と月夜の調べや、別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会など、コロナ前は毎年開催していた文化・スポーツイベントが戻ってきたことに加え、堂面棚田で行われた湯のまち棚田マルシェなどの初めての行事も開催されました。ベップ・アート・マンスを始めとした芸術イベントや、MARCHING CARNIVAL IN BEPPUなど、別府の秋の恒例行事も充実したイベントになってきています。

3年ぶりに開催されました別府ONSENアカデミア2022では、腸内細菌検査を活用した温泉効果に関する実証実験結果が発表されました。これまでのシンポジウム等で培われたこれらの温泉効果に関するデータのストックや、共有などを通してデータに基づく健康プログラムの開発を検討し、免疫力日本一宣言の実現に向け、チャレンジを続ける温泉地としてのブランディングに取り組んでいきます。

新湯治・ウェルネスツーリズム事業では、先月環境省の専門家から、「温泉地の活性化に向けた環境省の取組～新・湯治の推進～」と題した講演を頂き、多くの議員の皆様や職員が受講しました。

温泉地と自然、歴史・文化、食などの地域資源を組み合わせ、データに基づく科学的根拠なども取り入れながら、医療・美容・健康をテーマに新しい価値や魅力を付加した観光スタイルを構築し、市民や観光客の心身の健康維持・増進を図るとともに、その経済効果

が市内全域に波及するよう取り組んでまいります。

市民生活では、昨今長期化する物価高騰の影響が市民生活を直撃していることから、子育て世帯の経済的な負担を軽減することを目的に、10月から幼稚園、小中学校の給食費を2人目までは半額、3人目以降は無料としました。本施策は将来的にも子育て世代の経済的負担を軽減し、子育て世代の移住定住にもつながるよう、競輪事業収入を活用して令和5年度以降も継続して実施いたします。

二重住所の解消に向けては、地区説明会での住民の御理解や住居表示審議会での答申を経て、来年度の実施に向け事業を進めています。日常生活で使用している通称住所と住民基本台帳に記載されている大字住所との住所の不一致による不便を解消するため、住居表示の実施により住所を一本化し、デジタル時代に即した利便性の高い行政サービスの実現を図ります。

上人ヶ浜公園整備事業では、公募設置管理制度（パークPFI）により、公園北側の整備、管理運営を行う事業者の選定が行われました。本事業では、公園北側に位置する松林の豊かな景観を生かし、砂湯の充実を含め、温浴施設、カフェやショップ、宿泊コテージやアウトドア体験エリアなどが整備されます。公園南側の南国的な雰囲気や海岸線に沿った遊歩道と合わせて、公園全体の利用者の増加、滞在時間の延長、にぎわいの創出を目指す計画で、市民の皆様にも観光で訪れた方にも楽しんでいただける公園に生まれ変わります。

次に、諸課題の解決に向けた組織体制について御説明します。

子どもが自立した個人としてひとしく健やかに成長することができる社会の実現に向けて、こども家庭庁が令和5年4月に創設されることに伴い、令和5年4月1日に新たにこども部を創設し、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点双方の機能を有するこども家庭センターを設置します。子育て支援にはこれまでも重点的に予算配分を行ってまいりましたが、今後は国の動きに連動し、より一層強化して施策に取り組むため、組織体制を見直します。

また、市民の複雑化・複合化した福祉ニーズに対応する包括的な体制づくりを進めていくため、国、県も進めている重層的支援体制の整備に向けて、市民福祉部に福祉の総合相談窓口を創設し、世代や属性を問わず包括的に相談を受ける体制を整え、行政サービスの対応力を高めます。

別府市立図書館は、今年6月に開館100周年を迎えました。図書館は市民の心を豊かに育み、知の欲求にこたえる場として貴重な郷土資料などを多数保存しながら、市民とともに100年の歴史を歩んできました。これまでの歴史を継承し、次の100年につなげる新図書館は令和7年度末にオープン予定で、先般設計中のイメージを公開しました。外観は自然光を取り入れて、建物外側からも中の活動が感じられ、既存樹木を最大限残した別府公園の景観になじむデザインとなっています。施設内には気軽に立ち寄れる出会いと交流の場、学びの場、学びを実践する場の3つの居場所を配し、蔵書数は32万冊を予定しています。

今後も皆様から愛され、子どもたちに別府で生まれ育ったことを誇りに感じてもらえる図書館となるよう進めてまいります。

令和6年4月1日に迎える市制施行100周年に向けては、現在100周年を記念するロゴマークとキャッチフレーズを広く募集しています。12月23日まで公募し、来年2月に最優秀作品をお披露目する予定で、選定された最優秀作品は記念事業等の広報活動に活用されます。来年度のイベントに向け、市民総参加でお祝いするための機運を高めていきます。

市政100周年を迎える令和6年度には、JRグループと連携した日本最大級の観光キャ

ンペーンであるデスティネーションキャンペーンが、令和6年4月から6月までの3か月間、福岡県、大分県の両県で実施されます。同年秋には、例年天皇皇后両陛下が御出席になる皇室行事の一つである、第43回全国豊かな海づくり大会が大分県内で開催され、海上歓迎・放流行事が別府港で行われることが決まりました。全国から訪れるお客様に、別府の新たな魅力を存分に楽しんでいただく絶好の機会となるよう準備してまいります。

コロナ禍により、私たち市民の日常生活や事業活動は大きな影響を受けましたが、コロナへの対応力が求められるウィズコロナでの活動は、言葉だけではなく、行動が伴ったものとして定着しつつあります。ウィズコロナの環境下においても市民生活を維持し、社会経済活動をバックアップできるように取り組んでまいります。

続きまして、上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明いたします。

初めに一般会計補正予算ですが、今回補正する額は16億3,400万円の増額で、補正後の予算額は628億8,800万円となります。

その主なものとして、総務費では、新年度においても学校給食費の保護者負担を軽減するため、当該事業の財源として競輪事業収入を活用することに伴い、財政調整基金積立金の追加額を計上しています。

また、湯のまち別府ふるさと応援寄附金の増加が見込まれることに伴う関係経費の追加額を計上しています。

民生費では、事業所や利用者の増加に伴う自立支援給付費及び障害児通所給付費の追加額を計上しています。

観光費では、別府の旅に付加価値を与え、観光客の満足度を高めることによりリピーターの獲得を図るため、宿泊者に対するキャンペーンを実施する経費を計上しています。

土木費では、楠銀天街にある所有者不存在の特定空き家が老朽化により倒壊のおそれがあるため、空家対策特別措置法に基づき、略式代執行により家屋を解体する経費を計上しています。

災害復旧費では、9月に発生した台風14号により被災した農地農業用施設及び公共土木施設の復旧費用を計上しています。

次に、特別会計では、競輪事業において売上金の増加が見込まれることに伴う関係経費の追加額を計上しています。今回の補正額は70億630万円の増額で、補正後の特別会計予算の総額は685億565万9,000円となります。

以上が、今議会における予算関係議案の概要です。

次に、予算外の議案について御説明いたします。

予算外の議案については、条例関係8件、その他7件の計15件を提出しています。

議第91号別府市役所事務分掌条例の一部改正については、こども家庭庁の創設等により子ども政策を所掌する部を設置することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第92号別府市職員の定年等に関する条例等の一部改正等については、議第95号別府市立学校職員の給与等に関する条例等の一部改正について、及び議第98号別府市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正については、地方公務員法の一部改正により職員の定年引上げ、管理監督職勤務上限年齢制による降任等及び定年前再任用短時間勤務職員の任用、並びに60歳を超える職員の給与に関する特例措置に関し、必要な事項を定めること等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第93号特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例等の一部改正については、特別職の常勤職員等に支給する期末手当の額を改定することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第94号別府市職員の給与に関する条例等の一部改正については、国家公務員及び大分県職員の給与改定の事情を考慮して、一般職の給与改定を行うため、条例を改正しよう



とするものです。

議第 96 号別府市勤労者研修センターの設置及び管理に関する条例の廃止については、別府市勤労者研修センターを廃止することに伴い、条例を廃止しようとするものです。

議第 97 号別府市有温泉施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正については、別府海浜砂湯を廃止することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第 99 号動産の取得については、物価高騰の影響を受けている高齢者に配布する交通系 IC カードを買い入れることについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第 100 号議決事項の変更については、平成 30 年 12 月 14 日に議決を得ました別府市亀川地区市営住宅集約建替事業に係る事業契約の金額を変更しようとするものです。

議第 101 号指定管理者の指定については、指定管理者に地獄蒸し工房鉄輪の管理を行わせることについて、地方自治法第 244 条の 2 第 6 項の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第 102 号住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法については、住居表示に関する法律第 3 条第 1 項の規定により、議会の議決を経て住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法を定めようとするものです。

議第 103 号公有水面埋立てに関する意見については、公有水面の埋立てについて異議のない旨を大分県知事に答申するため、公有水面埋立法第 3 条第 4 項の規定により議会の議決を求めるものです。

議第 104 号及び議第 105 号は、市長専決処分についてです。地方自治法第 179 条第 1 項の規定に基づき、市長において専決処分しましたので、同条第 3 項の規定により議会に報告し、その承認を求めるものです。

専決処分に係る各議案につきましては、議第 104 号は、台風 14 号の影響により被害を受けた農地農業用施設、公共土木施設等を復旧することに伴い、令和 4 年度別府市一般会計補正予算（第 8 号）について、議第 105 号は別府市美術館における事故の和解及び損害賠償の額の決定について専決処分したものです。

以上で、各議案の説明を終わります。何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。

○議長（市原隆生君） 以上で、各議案に対する提案理由の説明は終わりました。

次に、日程第 4 により上程中の全議案のうち、議第 99 号については先議を要しますので、会議規則第 37 条第 3 項の規定により委員会付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（市原隆生君） 御異議なしと認めます。よって、議第 99 号は委員会付託を省略し、直ちに審議することと決定いたしました。

これにより、議第 99 号に対する質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（市原隆生君） 別に質疑もないようでありますので、以上で質疑を終結いたします。討論の通告はありませんので、これより採決を行います。

上程中の議第 99 号については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（市原隆生君） 御異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

ただいま先議された第 99 号を除き、上程中の全議案については会期日程のとおり考案に付したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（市原隆生君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま先議された議第 99 号を除く上程中の全議案については、会期日程のとおり考案に付すことに決定いたしました。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

明日 12 月 2 日から 5 日までの 4 日間は、考案及び休日のため本会議を休会とし、次の本会議は、6 日定刻から開会いたします。

本日は、これをもって散会いたします。

お疲れさまでした。

午前 10 時 18 分 散会

